



# フレンズ

山梨県立かえで支援学校相談・支援通信 第49号 平成25年5月29日発行

※「フレンズ」は、かえで支援学校の校歌(杉本竜一氏作)です。本校HPにてお聴きください。

## かえで支援学校分教室の様子をお知らせします。



今年度17名(本校中学部からの入学は1名)の新1年生を迎えて、分教室は2年目に突入しました。遠方からの自主通学のため、朝5時には起きて石和温泉駅8時17分発のスクールバスに乗り込む生徒もいます。6月の授業参観時には、若者サポートステーションの方に御指導いただき、親子で参加できる『ビジネスマナー教室』が行われる予定です。2年生11名(本校中学部からの入学は2名)は、職業実践コース1期生です。現在の3年生は、1年まで本校で学んでいたのかえで祭の発表や修学旅行等の行事は本校生徒と一緒にしていますが、2年生からは、本校とは別に生徒の実態に応じ、コースの特色を出して行っています。

職業実践コースは、卒業後の就労を見据え、基礎学力向上・自立した社会生活に必要な知識技能習得・意欲的に社会参加する力を育成するため、主要教科に**特別支援学校の専門学科における専門教科(家政**

・**農業・工業・流通)**を取り入れて、職業体験的な実践を重視しています。内容としては、

【職業実践①】ジャガイモ、タマネギ等の収穫・田植え・花植え・サツマイモの苗植え

【職業実践②】木工・陶芸・ハウスクリーニング・手工芸

【職業実践③】喫茶サービス(アビリンピック種目)・オフィスアシスタント 等です。

★高等部本校7/2(火)、高等部分教室7/11(木)にオープンスクールが開催されます。どなたでも参加できます。中学3年生で、かえで支援学校受検希望生徒とその保護者は、両方に参加してください。

### 『かえで支援学校「職業実践コース」に志願してほしい生徒像』

- ・知的障害者の内、複数の障害を併せ有しない者
- ・安全に自主通学ができる者(石和温泉駅まででもよい)
- ・日常生活が自立している者
- ・基礎的学力を有する者(療育手帳B-1以上)
- ・集団授業に落ち着いて意欲的に取り組める者
- ・卒業後の就労を目指す者



★中3生徒で、かえで支援学校高等部受検を検討している者の内、**療育手帳を取得していない生徒、重複している障害がある生徒、通常の学級および自閉症・情緒学級に在籍している生徒、高校受検の併願を検討している生徒、欠席・遅刻・早退が多い生徒、コース選択や決定の悩みがある生徒、行動面の悩みや問題を抱えている生徒、他相談したい事がある者は、夏休みが終わるまでに一度相談を受けてください。**⇒相談予約は ☎055-263-7760 伊波(いは)まで

☆相談の際は、なるべく学校関係者の付き添いをお願いいたします。

## 特別支援学級に在籍する小6児童の担任の先生方へ

お願い

進路選択の時期になりました。日ごろいつも身近にいて児童の様子が一番よくわかっている担任の先生のアドバイスは、保護者の適切な進路選択にはかせません。かえで支援学校では、**オープンスクール（6/11）**や**夏休み授業体験会（8/24）**、**個別の教育相談等**に担任やコーディネーターの先生方が児童・保護者と一緒に参加されることをお待ちしております。また、学区の中学校の特別支援学級にも実際に足を運ばれて、ぜひ見学をしてください。選択肢となる学校・学級の様子や就学のシステムをよく知っておくことが大切です。

本校で実施される小6児童の個別教育相談では、他学年（特に中3や年長）に比べて、保護者がひとりで困って悩み翻弄しているケースが多く見られます。また、中2からの転学生（中1は地域の中学校に在籍）は、小6時に学校から支援学校の情報が足りなかったり、相談した時期が遅く適正就学委員会に間に合わなかったりしたケースがありました。通常の学級の児童が私立中学校等受検をするのと同じ様な感覚で捉えてしまったり、“保護者が決めることだから…”と最初から全面的に手を離してしまったりせずに、教育委員会等関係機関に問い合わせたり一緒に悩んだり足を運んだりしていただけると、保護者も心強く感じると思いますので、よろしくお願いいたします。

## 訪問支援の依頼手順

- ①園・校内で**校内委員会**及び**ケース会議**の実施
- ②外部支援の必要性の検討
- ③保護者への確認（難しい場合は依頼時に要相談）
- ④本校、分教室へ電話にて日時予約依頼
- ⑤派遣依頼書の作成、かえで支援学校へ送付
- ⑥派遣依頼書を**教育委員会と教育事務所へも送付**
- ⑦訪問支援実施
- ⑧**市教育委員会へ事後報告**＊口頭でよいです。

⑥と⑧について：保育所と私立の園・学校は必要ありません。公立の幼稚園と小・中学校が必要な項目です。どの支援学校のセンター的機能を利用しても、各市教育委員会への事前・事後の連絡が必要となっています。また昨年度から各地区の**教育事務所**へも依頼書の写しを送ることになっていますので、忘れずをお願いいたします。県立高校は新しい学校づくり推進室まで送付願います。

### ☆外部支援について

外部支援を依頼する際に、どの機関に相談したらよいか、わからない、迷っているという場合は、**各市の教育委員会や山梨県総合教育センター相談支援部特別支援教育担当へ（055-263-4606）**相談してください。外部支援は、特別支援学校だけでなく、

- ・発達相談員（市教委）
- ・特別支援教育巡回相談
- ・通級指導教室
- ・こころの発達総合支援センター等もあります。



★「フレンズ」のバックナンバーを、ぜひHPでご覧ください。

◆◆◆ この通信に関するお問い合わせは ◆◆◆



山梨県立かえで支援学校  
相談・支援部  
本校舎（飯嶋・いいじま）  
分教室（伊波・いは）

<本校舎> 甲府市東光寺2-25-1  
TEL 055(223)6355 FAX 055(223)6356  
<分教室> 笛吹市石和町中川1400  
TEL 055(263)7760 FAX 055(263)0741

URL  
<http://www.kaedey.kai.ed.jp/>  
[sodan@kaedey.kai.ed.jp](mailto:sodan@kaedey.kai.ed.jp)  
相談・支援部専用アドレス本・分共通